



NPO 法人とまと食堂の深谷さんをゲストに迎える！

- スマイルかぎやの第2回懇談会では、市内で子ども食堂をはじめとした居場所づくり事業を展開する NPO 法人とまと食堂の深谷さんをゲストに迎え、居場所づくりをはじめたきっかけや、取組の中から生まれる出会いや気づきなどについてお話をいただきました。

【第2回懇談会】

日 時：令和6年9月29日（日）

午後7時～8時30分

場 所：加木屋コミュニティーセンター

参加者：12名

- 深谷さんのお話を踏まえて、「印象に残ったこと」、「刺激を受けたこと」、「挑戦したいこと」について、スマイルかぎやのメンバーで意見交換を行いました。

《NPO 法人とまと食堂について》

- ・令和元年6月、子どもとおとなの食堂を開設
- ・令和3年6月、富木島町にみんなの居場所「とまとのおうち」を常設
- ・現在、富木島公民館で地域の小学生～高校生を対象に子ども食堂を開催（月1回）

《連絡先》

理事長：深谷 美子さん

メールアドレス：

tomato.syokudo.tokai@gmail.com



《お話の内容や質問への回答から・・・》

- 前例のないことを始める時の大変さはあったが、できる形で実践してきた。子ども食堂の開設に大切なのは「思い」！
- 事業を実施する中で貧困世帯やひとり親世帯とのつながりも生まれ、直接声を聞くことで、必要な支援が見えてきた。
- 活動する中で感じていた反省や課題が現在の活動につながっている。継続するには、事業の内容や量を見直すことも大切！
- いろいろな人のいろいろな得意を活かすハブステーションでありたい。得意の力を借りるべくお願い上手になること。
- 中学生は地域活動の担い手に十分になり得る存在である。活動や経験の場をより充実させるには子どもの意見を聞き、実現に向けて大人がサポートすること！
- 参加人数の多さではなく、少し大きな家族が市内にたくさん増えることを目指し活動をしている。地域で顔見知りであることは有事の際にとっても重要！

深谷さんのお話に参加者の多くが共感し、加木屋の居場所や活動について考える機会となりました。



本取組に関するご質問等は下記までお問い合わせ下さい

連絡先：東海市市民協働課

電話：052-603-2211

0562-33-1111（内線 152、156）

Email

chiiki@city.tokai.lg.jp